

事務事業評価表 平成23年度

政策 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

施策 高齢者福祉の充実

基本事業 地域交流と社会参加の促進

事業名 **認知症の人の家族を支える会全道大会開催補助**

[0891]

部名	健康福祉部	事業開始年度	平成22年度	実施計画事業認定	非対象
課名	介護保険課	事業終了年度	平成22年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>江別認知症の人の家族を支える会</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>全道総会が22年度は江別市で開催されるにあたり、係る経費の負担を補助することにより、活動の促進を図る。</p>
手段	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>認知症の人の家族を支える会全道大会開催に係る経費について、一部を補助する。</p>

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	参加予定人数	人			250	
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円			74	0
活動指標2						
成果指標1	参加者数	人			294	0
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	74	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	242	0
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	0	0	316	0

費用内訳	
22年度	負担金 補助及び交付金 74千円

## 事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	
--------	--	-------------	--

## 22年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業  
 妥当である  
 妥当性が低い

理由・  
 根拠は？

介護保険特別会計事業「やすらぎ支援事業」において、日頃より福祉の充実に努めていただいております。更なる活動促進のため、妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい  
 貢献度ふつう  
 貢献度小さい  
 基礎的事務事業

理由・  
 根拠は？

やすらぎ支援員のスキルアップ・活動促進につながり、大いに貢献できる。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

あがっている  
 どちらかといえばあがっている  
 あがらない

理由・  
 根拠は？

全道各地の支部が一堂に会することにより、会員相互の情報交換・共有が図られた。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大  
 成果向上余地 中  
 成果向上余地 小・なし

理由・  
 根拠は？

地元開催に伴う会場費等の単年度補助のため。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある  
 ない

理由・  
 根拠は？

地元開催に伴う会場費等の単年度補助のため。